



自然に囲まれた緑豊かな環境

中央区は、南西部に位置する山々や市内の中心を流れる**豊平川**に囲まれています。円山、藻岩山、大倉山などは、眺望を活かした観光や散策などで人気があるほか、地域の連帯や交流を深めるイベントの大事な資産になっています。



雪に親しむことを目的とした「**中央区ウインタースポーツフェスタin大倉山**」(写真上)。



市電に対する愛着や地域の活性化を図ることを目的とした「**市電フェスティバル**」(写真上)。



190万人都市の台所



札幌中央卸売市場は、札幌ドームがすっぽり収まる敷地面積を誇る道内最大の市場。生鮮食料品の流通拠点として市民の食生活を支えています。場内には青果棟と水産棟があり、卸売業者などが集合して、年間約45万トンの品物がせりなどで取引されています。

市電のふるさと「中央区」

市電（路面電車）は市民の生活の足として走り続け、廃止・縮小を経ながら、現在も区内に「西4丁目～すすきの」間約8.5キロメートルの1路線を残しています。人や環境に優しい乗り物として、また、市内で唯一市電が走る区の財産として、まちづくりのシンボルになっています。